

2014年4月14日
東日本旅客鉄道株式会社

J R 渋谷駅改良工事の準備工事着手について

J R 渋谷駅について、駅改良工事の本体工事着手にあたっての事前段階として、作業ヤード整備等の準備工事に着手することとなりましたので、お知らせします。
今後、2015年度の本体工事着手を目指して、詳細な検討を進めてまいります。

1. 渋谷駅改良工事について

渋谷駅周辺地域においては、災害に強く、めぐり歩いて楽しい、多様な可能性を持った国際的な観光文化都市「渋谷」の実現を目的に、交通結節機能の強化等を図ることとし、渋谷駅の機能更新と再編、駅ビルの再開発と一体的な都市基盤の整備を計画しています。

J R 渋谷駅改良工事については、この度、関係者間での調整ができたことから、作業ヤード整備等の準備工事に着手することとなりました。

なお、本工事は、国土交通省関東地方整備局が進める国道246号拡幅事業との共同事業として進めると共に、東西に横断する自由通路の整備を渋谷駅街区土地区画整理事業と一体で進めてまいります。

別紙参照：渋谷駅改良工事の概要

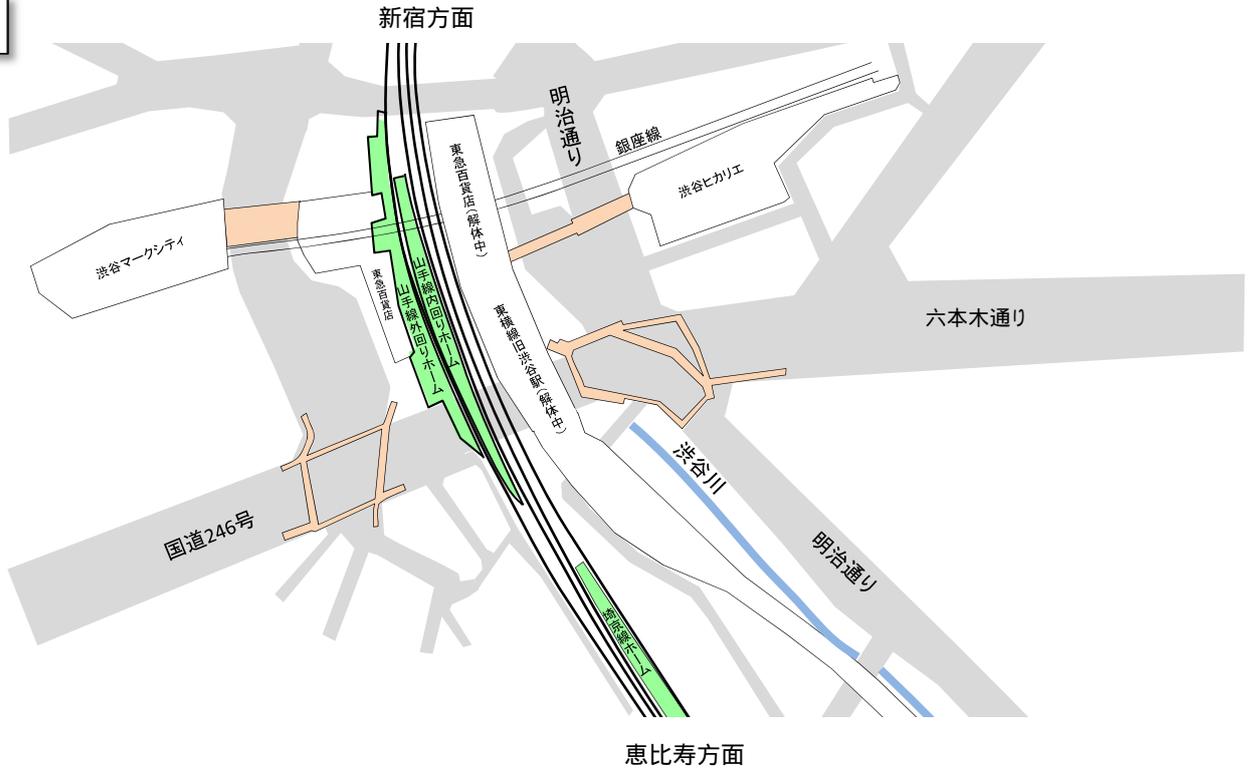
2. 今後のスケジュール

準備工事と並行して詳細な検討を進め、関係者との調整を行った上で、2015年度の本体工事着手を目指してまいります。引き続き、関係者との調整を図り、工事期間中の列車運行の変更やお客さま動線の変更等を含め、安全性や利便性を考慮した施工方法の検討を深めてまいります。

渋谷駅改良工事の概要

乗換利便性向上を目的とした埼京線ホームの山手線ホームとの並列化及び山手線ホームの1面2線化、コンコースの拡大、バリアフリーの拡充、東西を横断する自由通路の整備等を計画しています。

現状



計画



今回着手する準備工事

- ・作業ヤードの整備
- ・埼京線連絡通路改修工事
- ・線路仮受工事 他

凡例
 歩行者デッキ等